



RI テーマ **Rotary Serving Humanity**
人類に奉仕するロータリー

クラブテーマ 『多様性そして和』

2016-2017

第 45 回例会

会 報 No. 997 豊橋東ロータリークラブ

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520
 会長：松下泰三 副会長：及部多高 幹事：平野正博 会報・雑誌委員長：鎌田哲也

平成 29 年 6 月 14 日(水) 12:30~13:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋4F ザ・テラスルーム 担当：プログラム

ロータリーソング「我らの生業」/「四つのテスト」唱和：満田 稔 さん

ゲスト なし

出席報告	会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	5月31日修正出席率	ビジター
	43名	42名	2名	18名	57.14%	88.10%	0名

会長挨拶

松下 泰三会長

老子の言葉で「為すこと無かれ、自ずから然り」があります。余分なことはするな、さすれば落ち着くべきところに自然に落ち着く、という意味で、上に立つ者への戒めの言葉です。例えば、社長が社員にやたら指示すると、社員は委縮してしまいます。余分なことは言わず社員の自主性に任せれば、社員は生き生きと動くようになります。会長は幹事に「よきにはからえ」と言っておれば、幹事はのびのびと実力を発揮します。本来は為政者のための教訓ですが、その他一般の場合にも通用する考えだと思えます。

本日のプログラム

「幹事職経験の薦め」 平野 正博 幹事

お役を受けるとどんな良い事があるか、お話をさせていただきます。2002年小林会長から国際奉仕委員長任命されました。韓国中央大学生招聘ミッション手土産選定、訪問してその足で歓迎会、総長訪問、会長による授業担当、返礼の食事会、それは経験値ゼロの人間には大変な負担でした。2003年、莊会長から留年、もう一度国際奉仕委員長を指名されました。何故二度なのだろうか自問から始まりましたが、金田会員の協力なしではできない事業を、自前のプログラムとして作るのが会長の意向だと気付きました。2004年で韓国の内容が大幅に変更となり、重厚な内容が劇的に軽減されました。以後その形が2014年まで継続される事となりました。ちなみにこの形に変えた国際委員長は中嶋次年度会長です。2008年度杉原会長はCLPを導入し、委員会の数を2/3に減らしました。3つの委員会を掛け持っていたのを1人1委員会所属に変更されました。このあおりを一番受けたのが会報委員会と出席委員会で、若手ゼロでは担うのには無理がある人事でした。案の定、会報委員長・出席委員長がこれ



では運営できない、若手を配してくれなければ委員長を降りると幹事に申し入れて来ました。困り果てた結果、全員で、受付、ニコ、会報を担当する今の形が生まれました。これを発表した時は皆様からの苦言を覚悟致しましたが、本当に誰一人文句を言わず、粛々と役をこなして下さいました。この年の印象でもう1つ、予定者の頃、幹事は予算書を作ることが出来ず、悶々としておりました。幹事経験のある杉原会長に教えを請いましたが自分で考えなさいの一点張り、信じないかもしれませんが、この僕が鬱状態でした。8か月後「教えるのは簡単だが、それでは身につかない、いずれ上の役を受けるだろう、その時に役立つはず」と聞かされ恨みが感謝に変わりました。この年8月、金城製菓さん全工場1.5mの水没、工場閉鎖の危機にも拘わらず笑顔を絶やさず、これまた経営者のあるべき姿を見せつけられました。2013年度、最初の東北支援事業の年度です。何人の方がバスに乗り、来て下さるだろうか？心配でたまりませんでした。バスに2名ずつ乗車、三十数名の方が気仙沼まで足を運んでくださいました。友情に感謝です。今年度2度目の幹事をどのような意味を持たせるか、生まれたのが幹事職の低減、副幹事の活用です。柳瀬副幹事は青天の霹靂だったでしょうが、おかげで随分楽をさせてもらいました。と言う事は幹事職が軽減されたと言う事です。このスタイルが定着すれば、どんなに忙しい方でも幹事ができるのです。当クラブは委員長のやりたい事をやらせてくれます、頑張る事は必要ですが、一生懸命になれば全てを受け入れてくれます。会長・幹事はクラブの運営を一手に任せられます。会費は一緒に経験を積むことが出来るのです。プラス思考で受け止めて下さい。役が来たら断らないこと、やってみましょうよ、愛の鞭だと受け止めれば苦ではありません。要するに受け止め方の問題です。

写真・原稿：馬淵 紀充 さん